



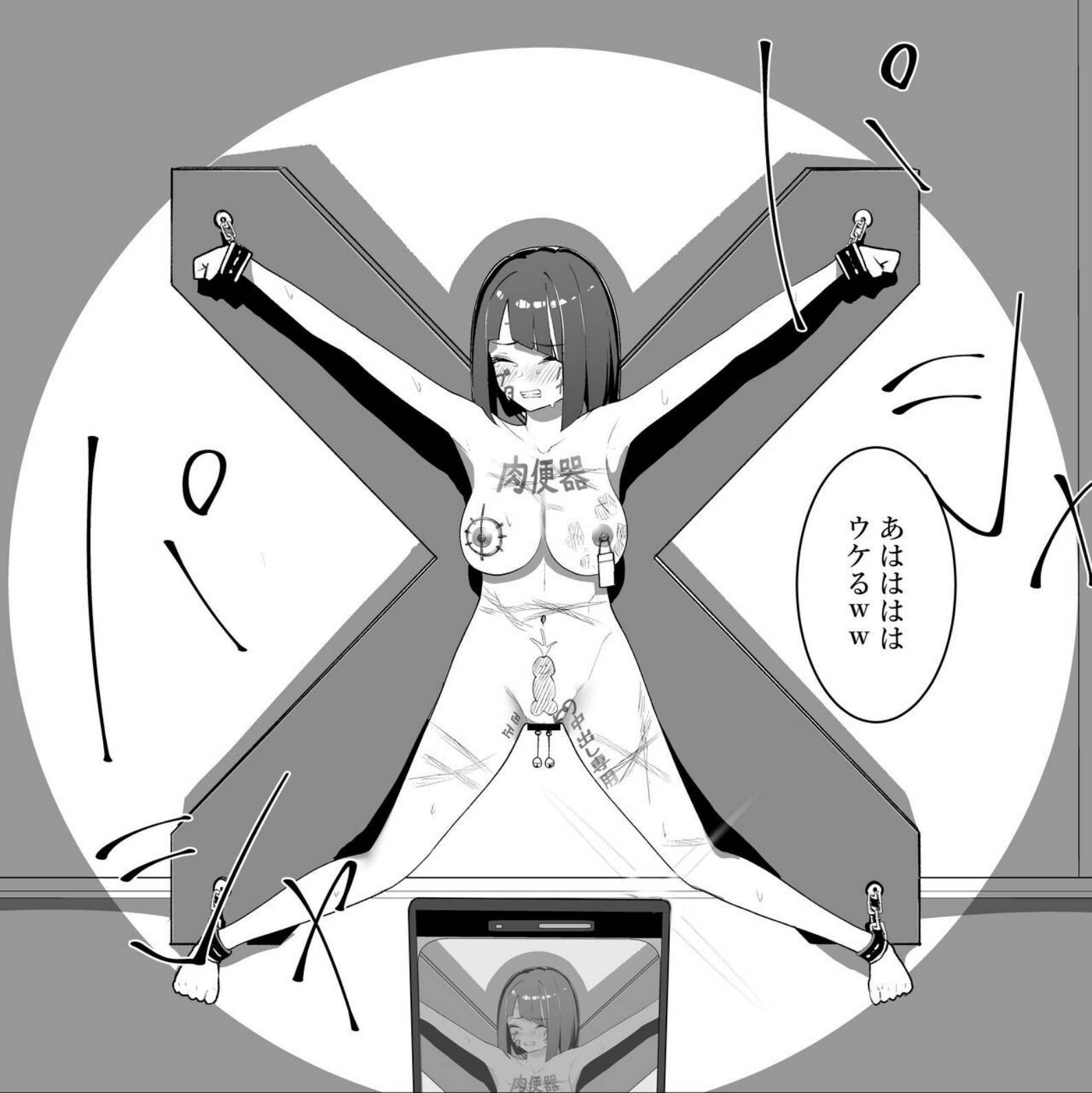
転生

したら

いじめられ
令嬢でした







あはははは
ウケるww



肉便器

私よりフォロワー
多いんだから

あっもういいね
1000超えたw

あー最高
この写真

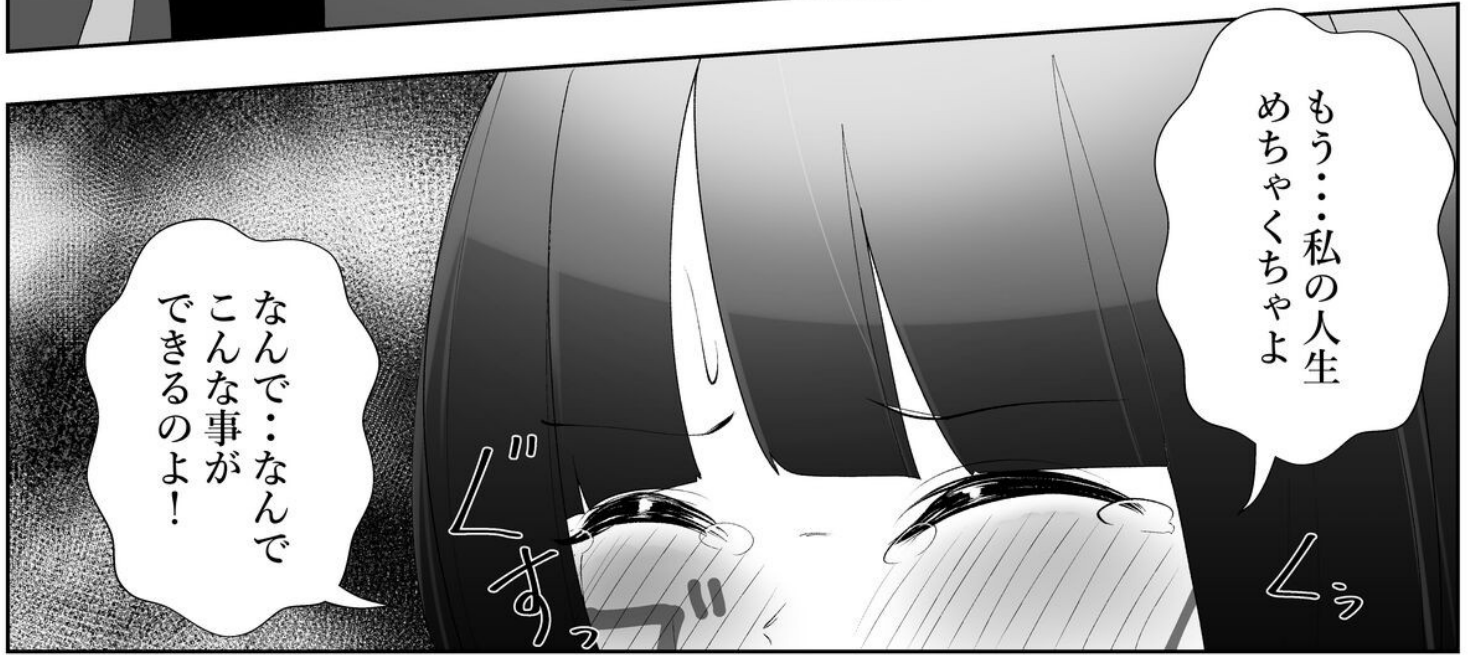
あんたの垢で
投稿してあげる



こんなブス
なのにw

わ：私になに
したってのよ…

何って、私より
人気なんて
許せないじゃない



もう…私の人生
めちゃくちやよ

なんで…なんで
こんな事が
できるのよ！



なぜって、

アハハ
そんなの決まってるわ

私が選ばれた
人間だからよ!!

全国に1000店舗を
展開する大企業の社長令嬢

それがこの私、日比谷 茜

望めば全てが
手に入る

どんな我儘も
まかり通る

白いカラスも私が黒と
言えば黒くなる

なんて素晴らしい世界
私は選ばれた人間だった

そんな私が

気がついたら……



見たことのない
女の子になっていた

わたし…？
うそ…

だれよ…

見たことない
豪華な部屋!?

なにこれ？
分からない!?

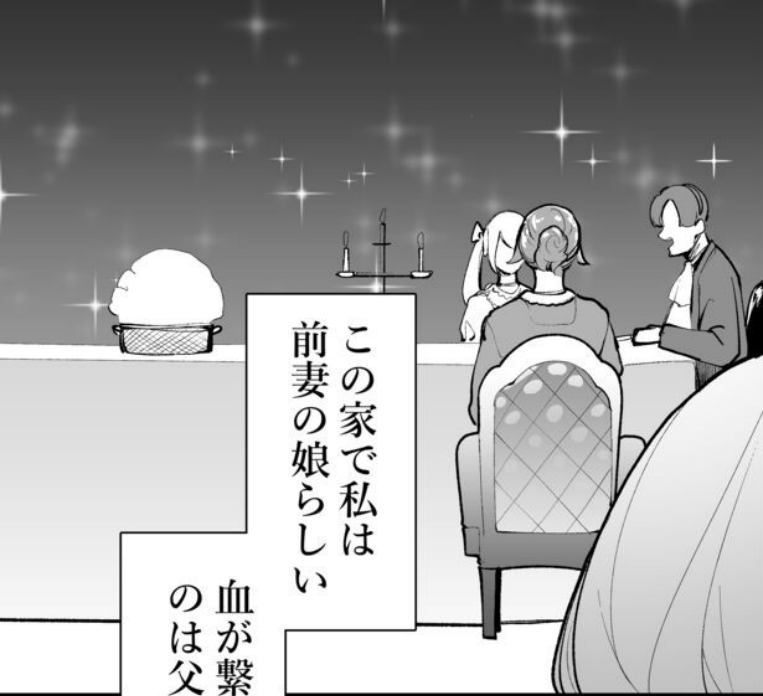
知らない
家具!?

誰か!!
いないの!!



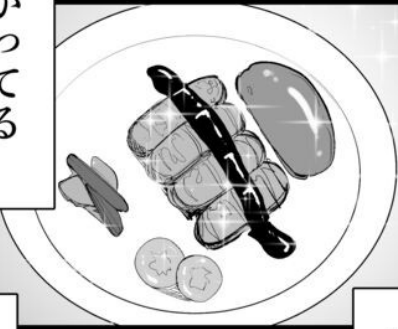






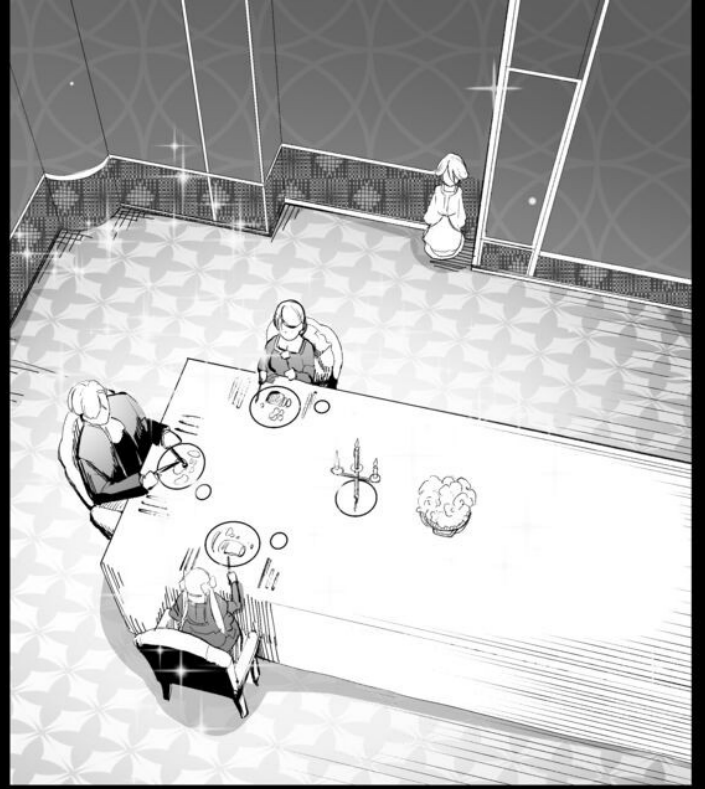
この家で私は
前妻の娘らしい

血が繋がって
るのは父親だけだ



私の扱いだけ
酷いものだ：

前世と比べても裕福な
家に生まれたのに……



貴族の娘に
生まれ変わった
らしい……

どうやら私は……



服すらまともに
与えられない

カビたパンを食べ

令嬢が自ら掃除して

ありえない

私は義母にあたる
この女に抗議する
ことにした。

私はこの家の
娘のはず

なのに扱いが
ひどすぎるわ!!

何を今更…

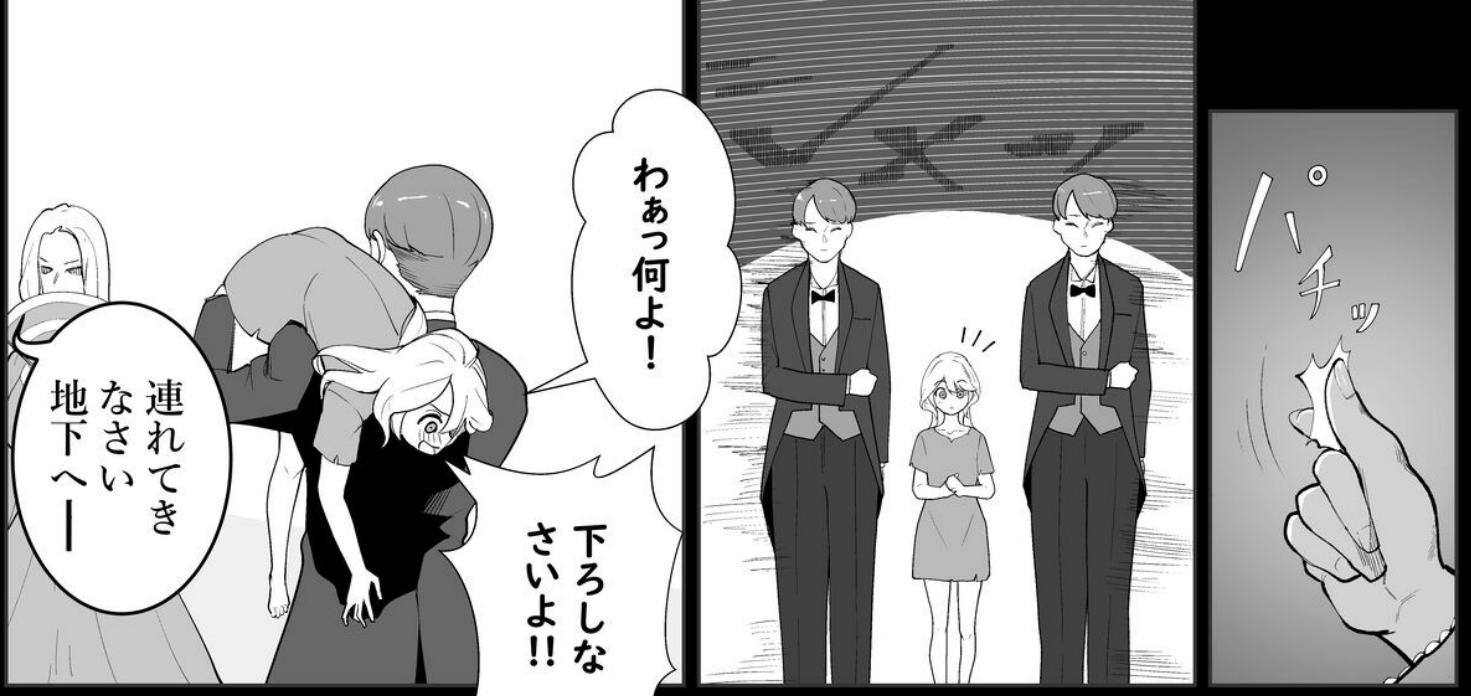
私と同じスザンヌ(義妹)と
どうして扱いが違うのですか!

普段のドレスもなければ
食べ物もカビたパンなんて

同じ? 私の娘と
あなたが同じ?

そ…そうでしょ

はあ、分かって
いないようね

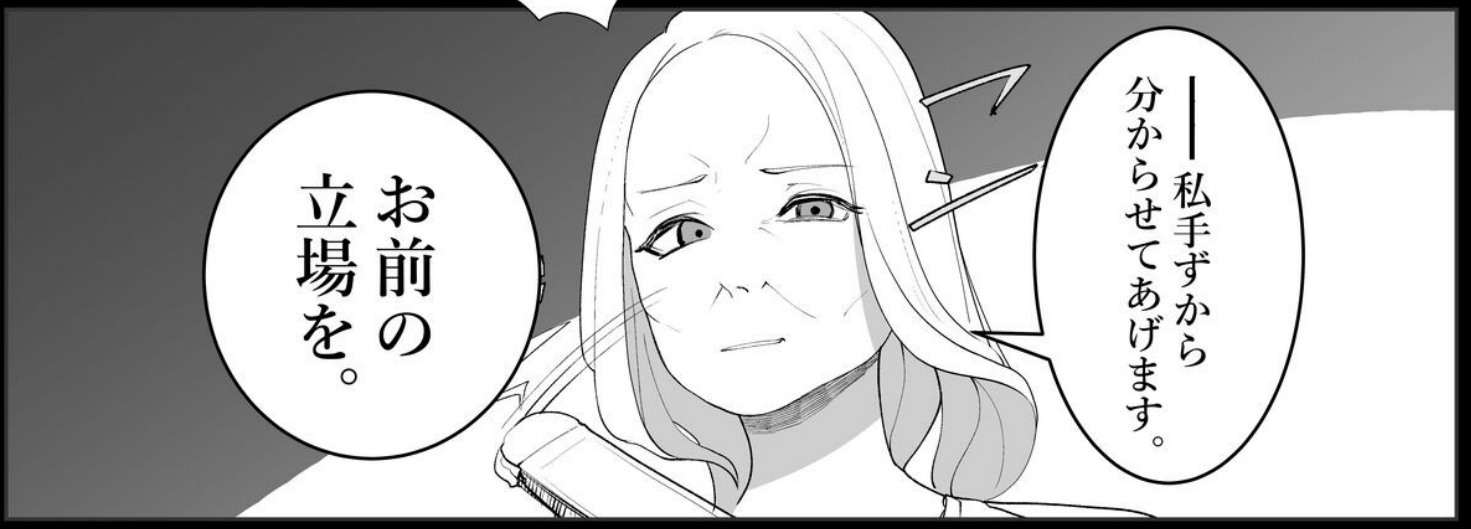


わあっ何よ！

連れてき
なさい
地下へー

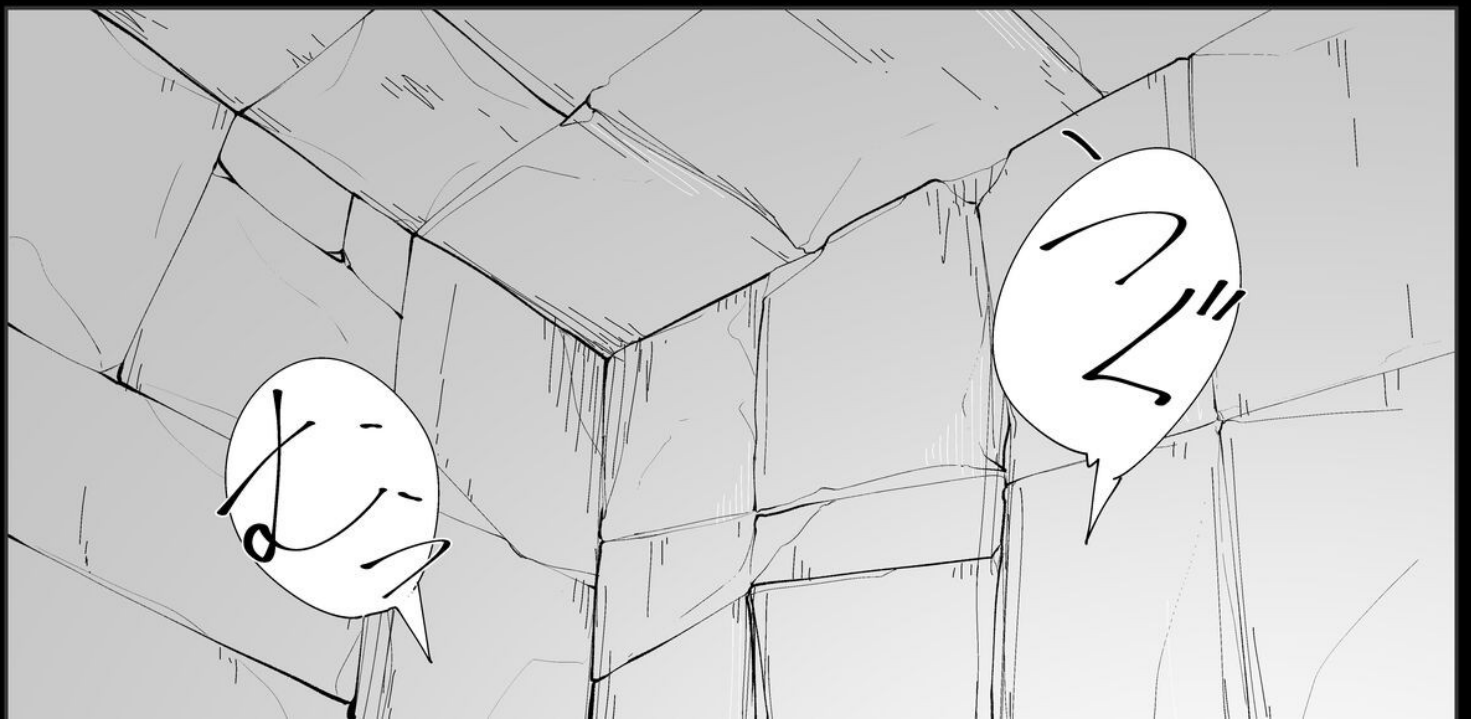
下ろしな
さいよ！！

パチッ

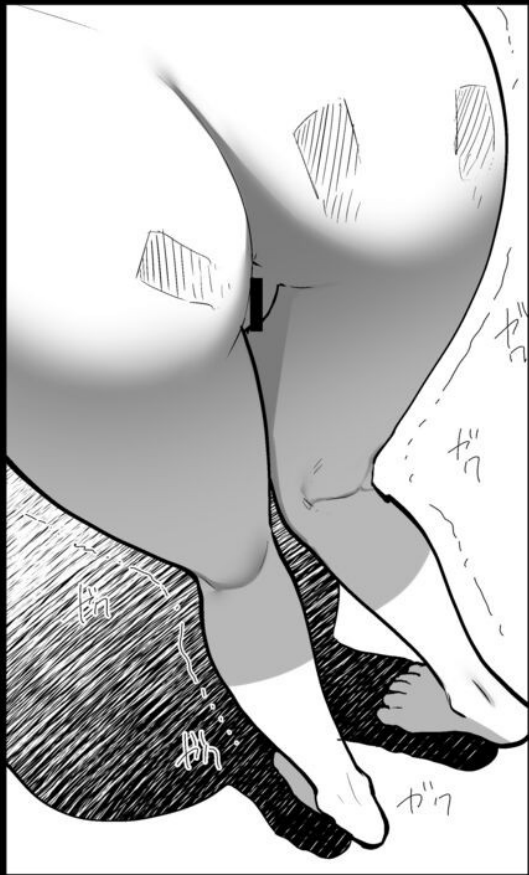


——私手ずから
分からせてあげます。

お前の
立場を。



2



どうですか？乗馬用鞭のお味は？

生意気な口
きけないでしょう

ありえない!!

この、私のお尻を叩くなんて!!

この歳になってこんな格好でお尻を叩かれるなんて!

痛い!

屈辱以外の何者でもないわ

痛い!

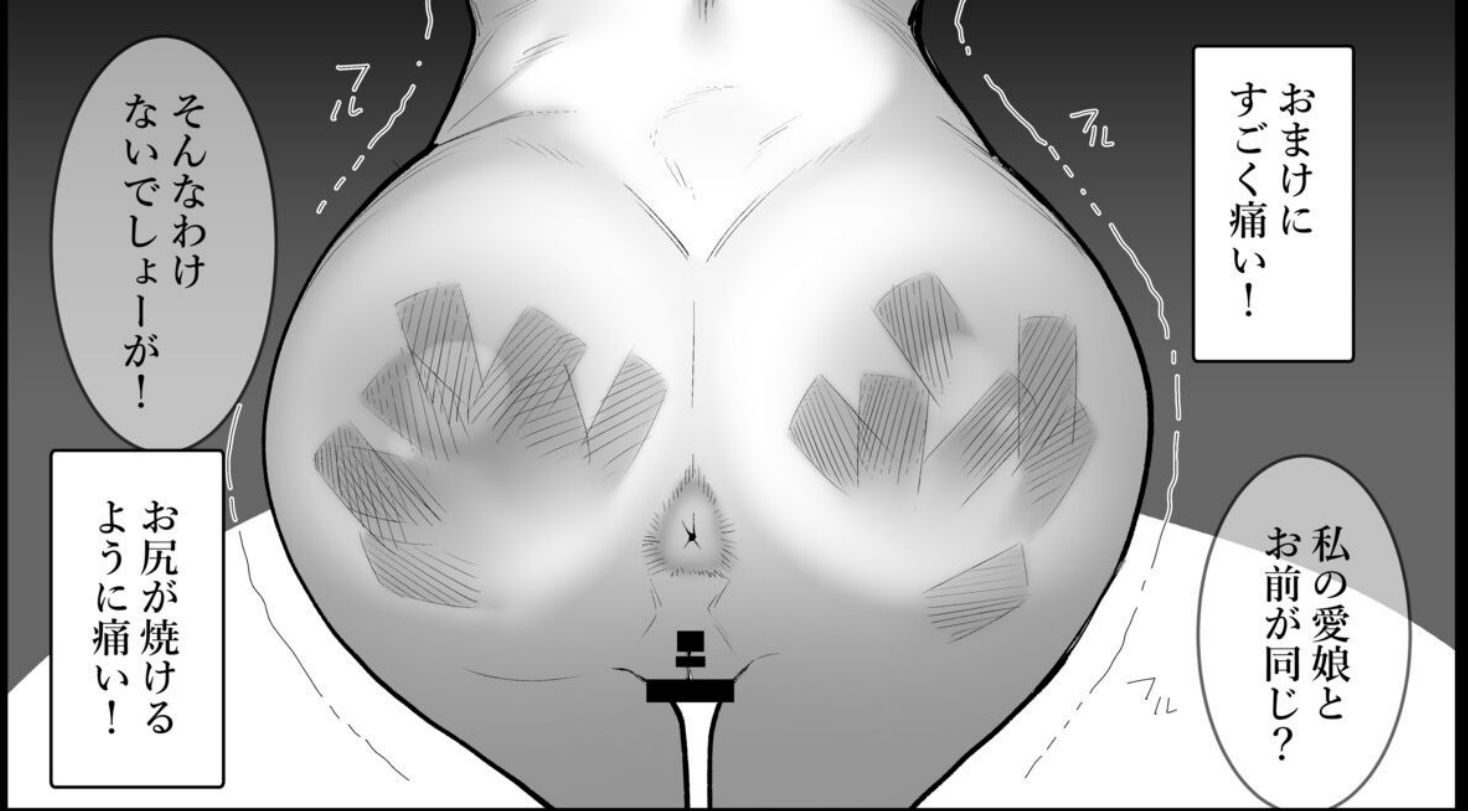
痛い!

中身は成人済みだっけの

こんな屈辱的なポーズで——

使用人に見られ笑われながら——

同性である義母にお尻を叩かれる



おまけに
すごく痛い！

私の愛娘と
お前が同じ？

そんなわけ
ないでしょーが！

お尻が焼ける
ように痛い！

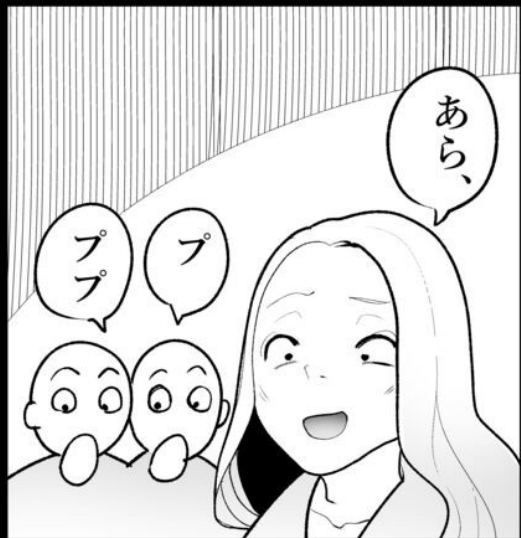


痛い！

痛い！

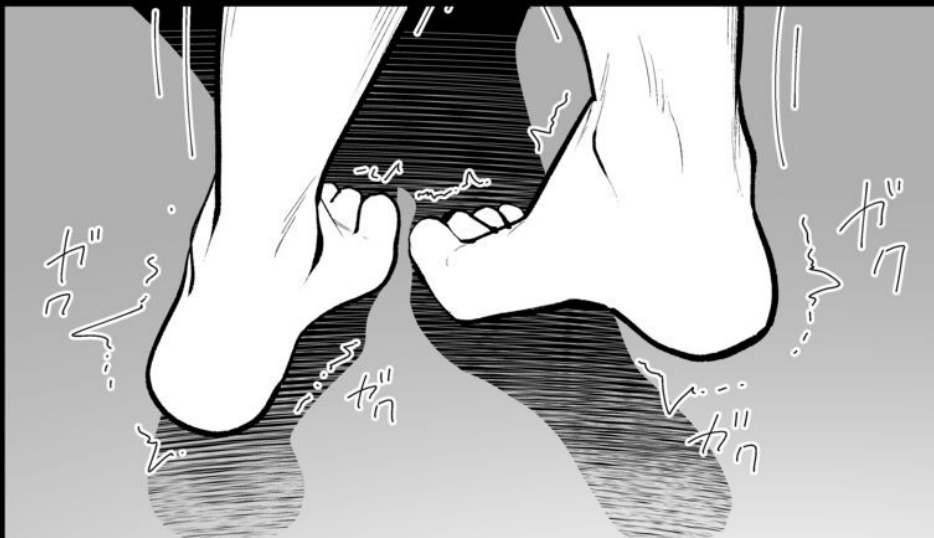
痛い！

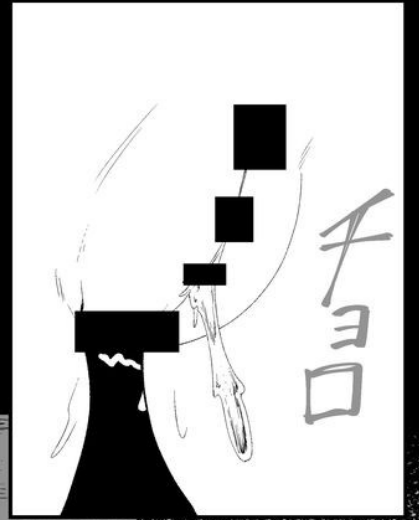
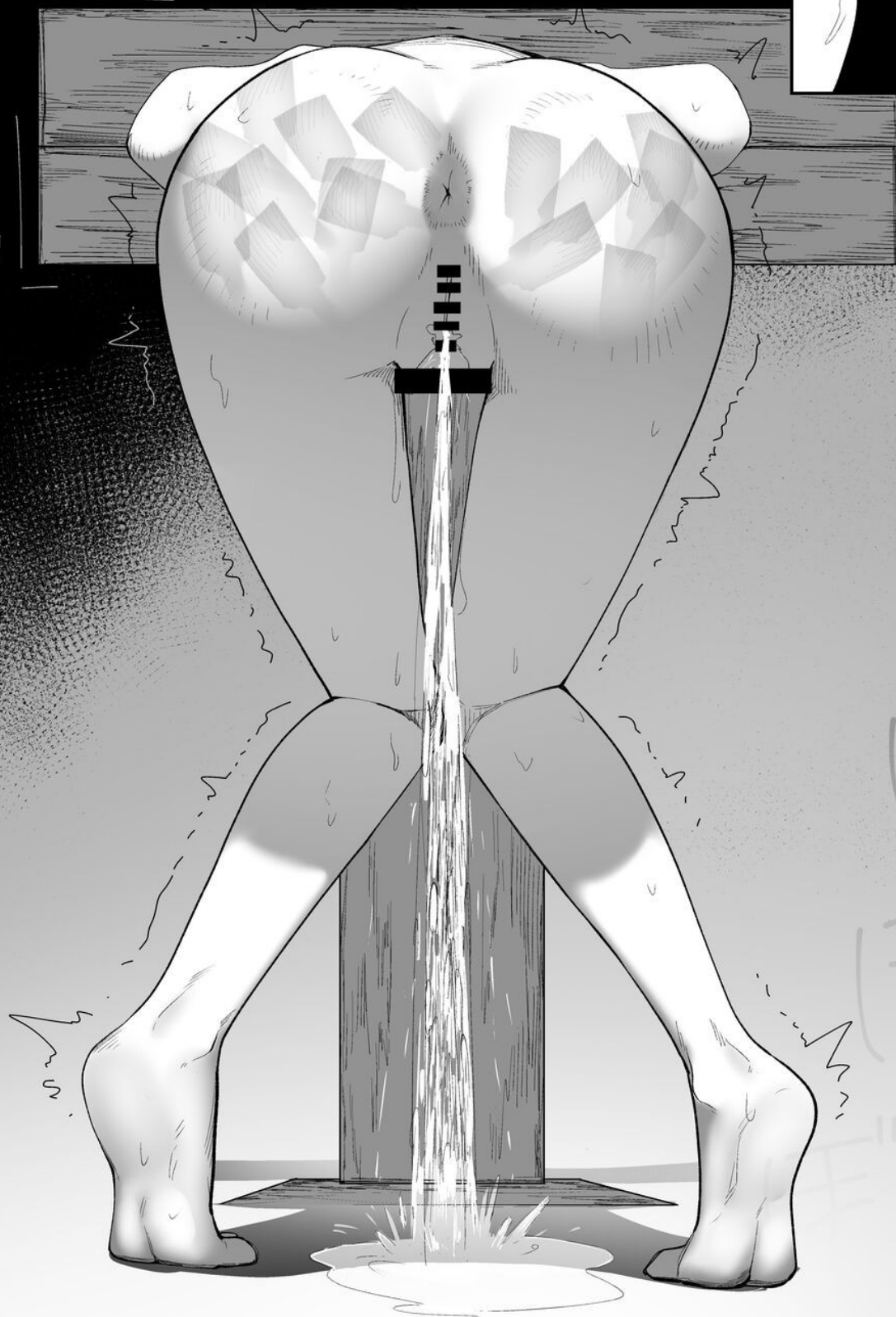
痛い！



あら、

ププ





「千三口」

まあ、貴族の娘
ともあろう者が

なんて品の無い

ホホホ

最悪!!こいつらの前で
漏らすなんて!!

見るな!
見るなあ!!

こんな恥ずかしい姿
誰にも見せられない
わよね

あー、汚い
あー、恥ずかしい

涙と鼻水で
ぐちゃぐちゃ
でしょう

おまけに……フフツ

お漏らしまで

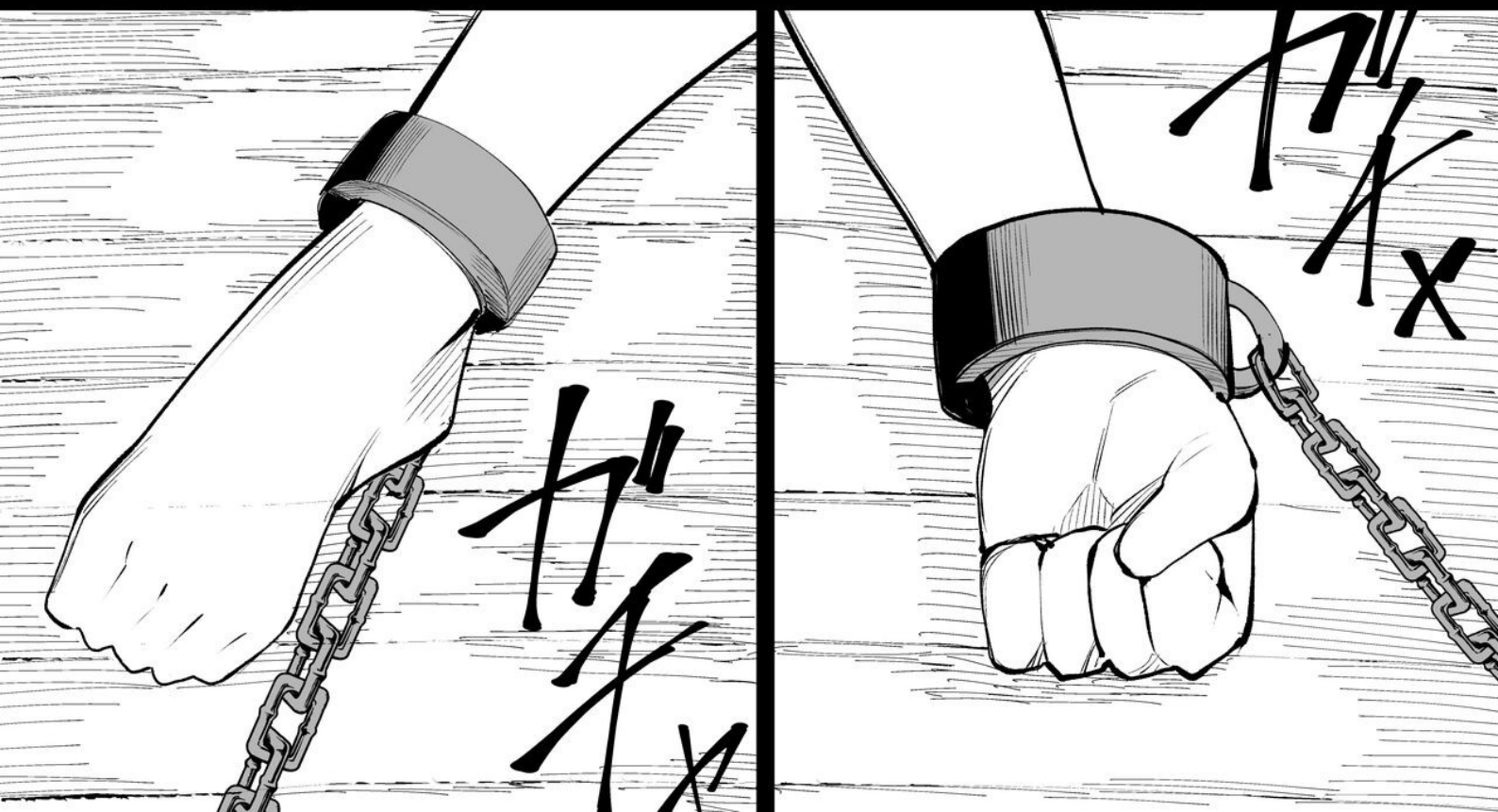
お前たち
ここで見た事は
他言無用です

決して漏らしては
いけません。

はい、奥様

お嬢様が漏らした
事はこの屋敷の
外では言いません

外に漏れないなら
それでいいわ





あら、丁度いい
じゃない

あなたの為に
作らせたのよ

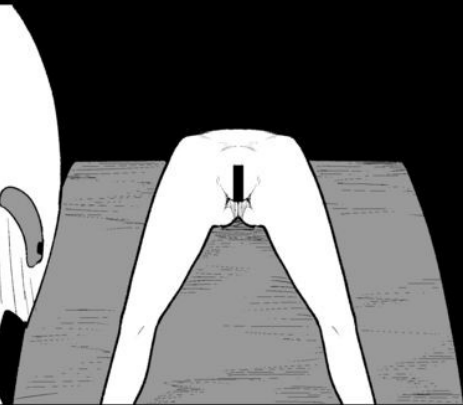


何だっけ……

何だっけこれ
知ってる
気がする……



貴族のおまんこが
見放題なもの



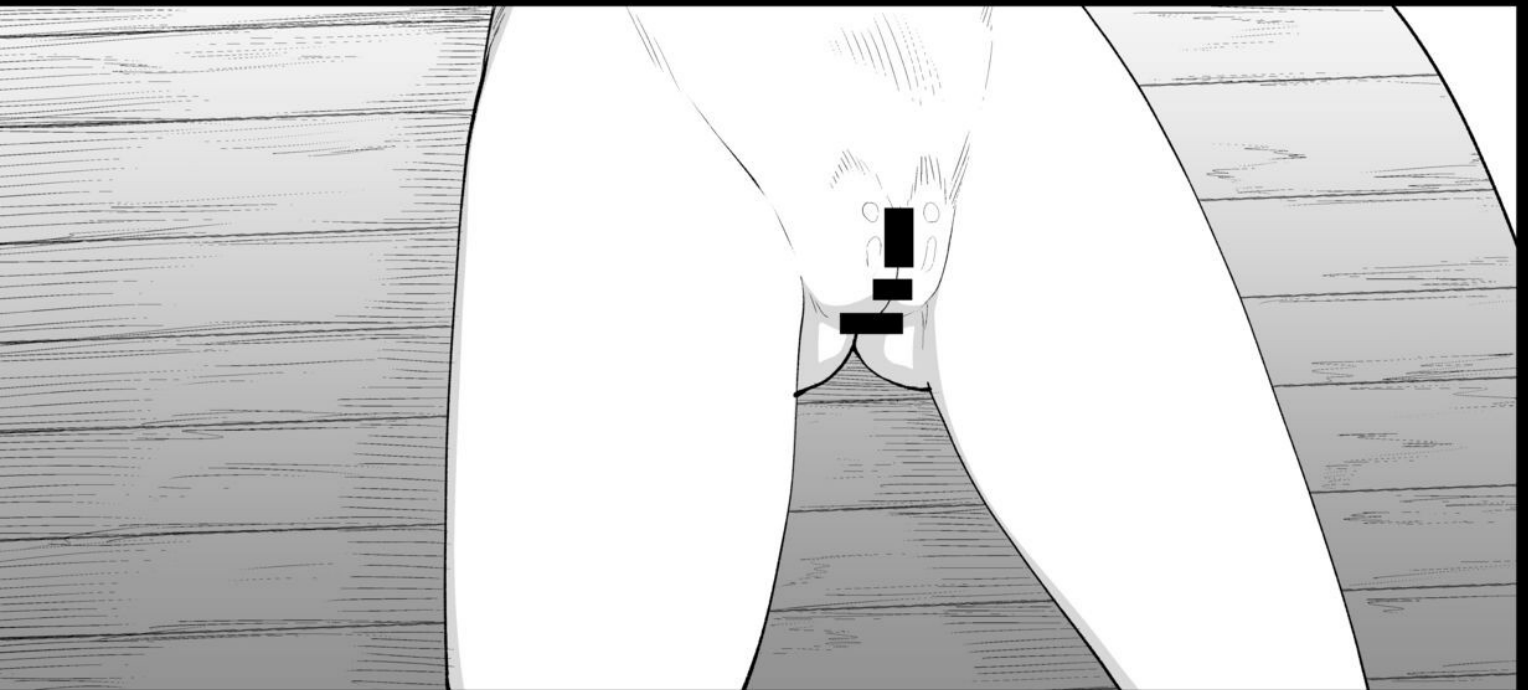
私の従者に
なりたい者は
多いの

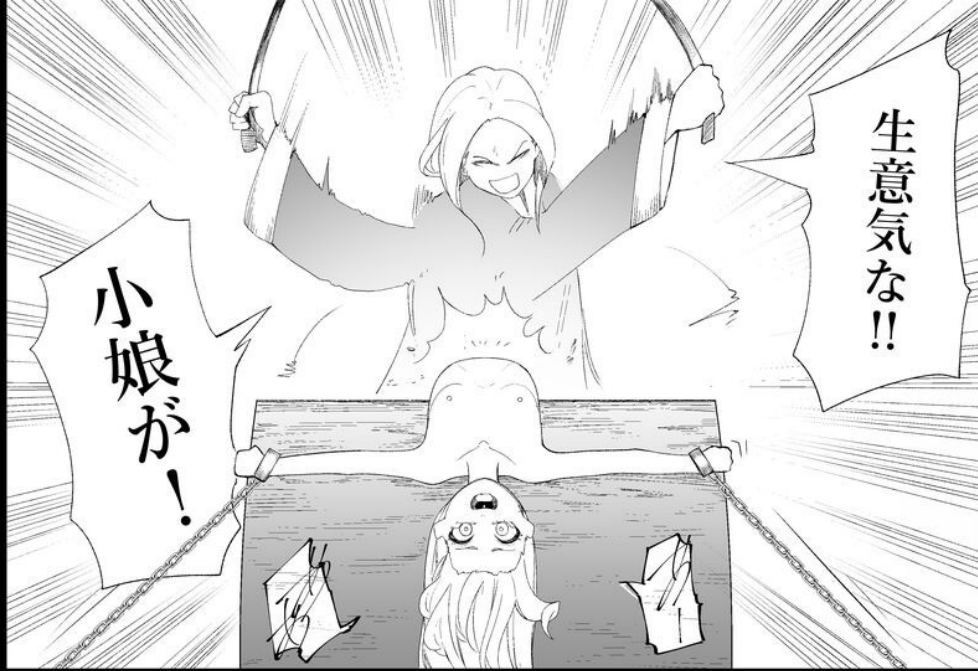


さあ、これを
啜えなさい



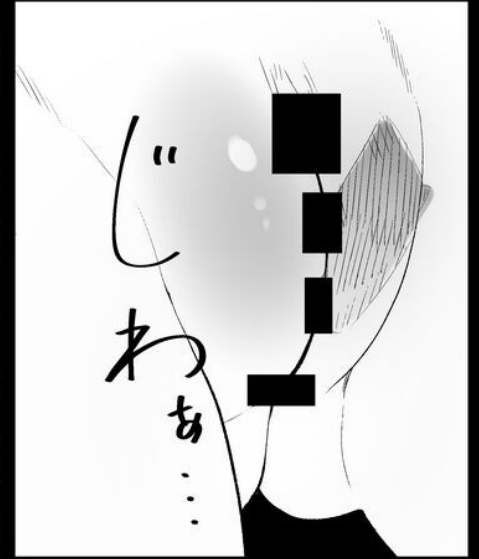
私、これが
大好きですの





生意気な!!

小娘が!



「わあ...」

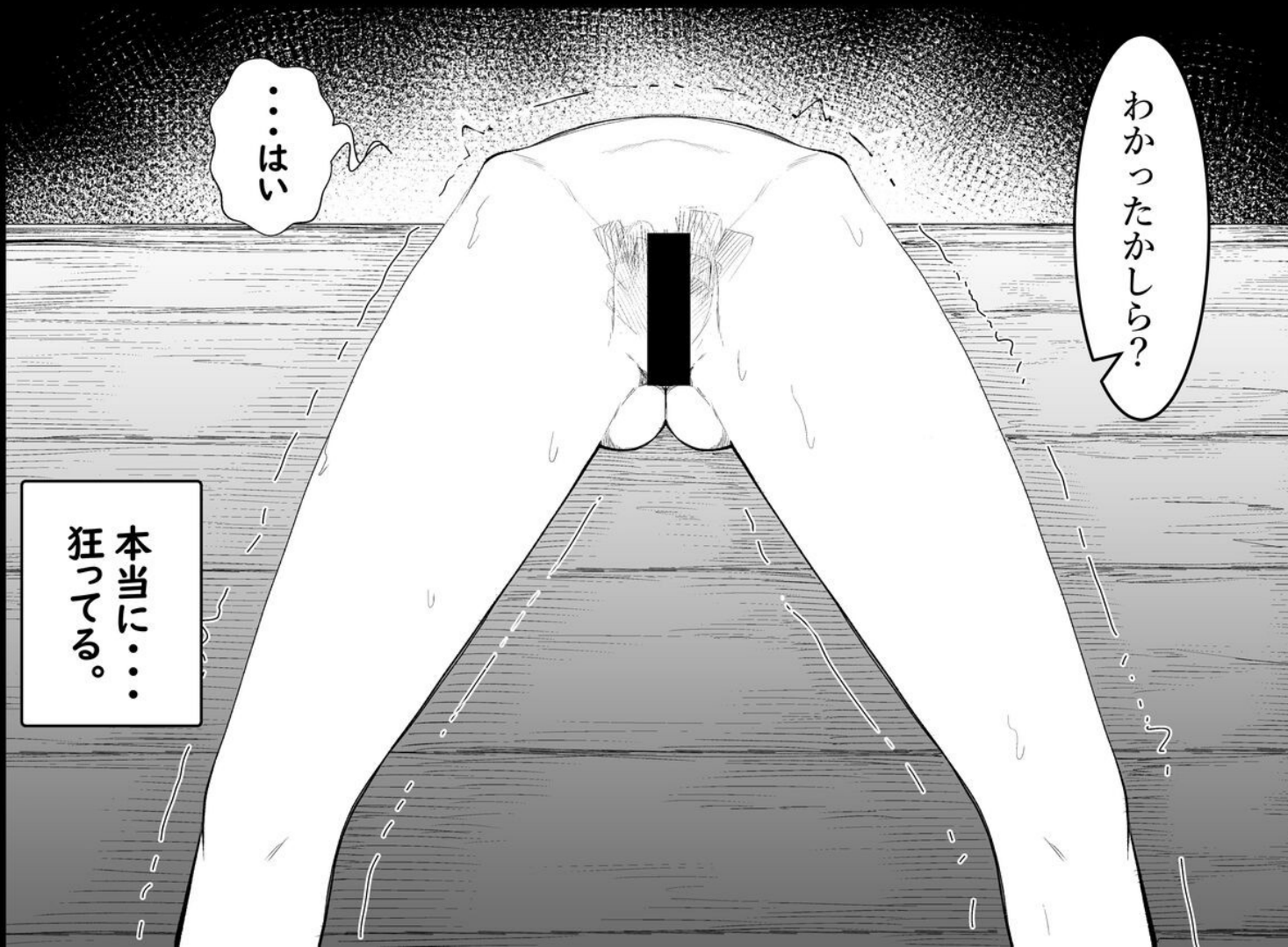


あなたに拒否権はないの!

素直に従って私を満足させるしかありません

ハ?

ハ?



わかったかしら?

...はい

本当に...狂ってる。



ふふふ

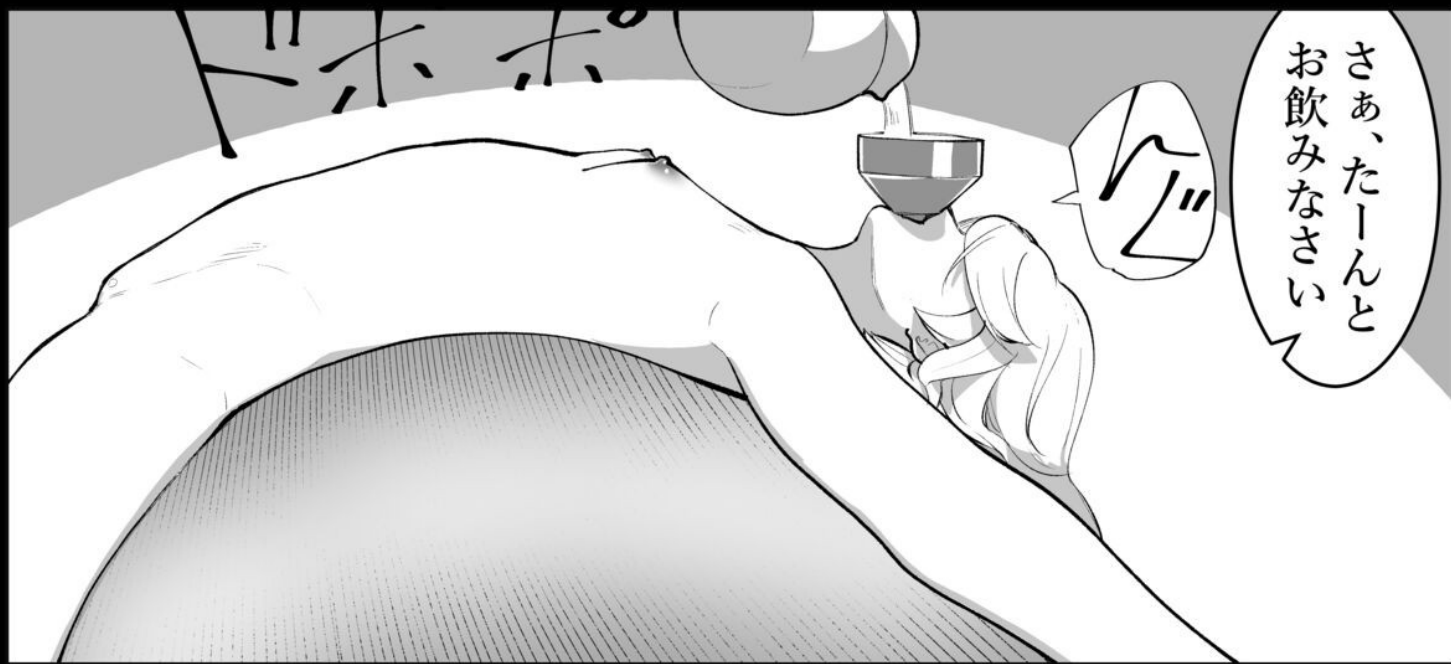
3杯はいける
かしら？



最初から素直に
啜えなさい

はあ

はあ



さあ、たーんと
お飲みなさい

グ



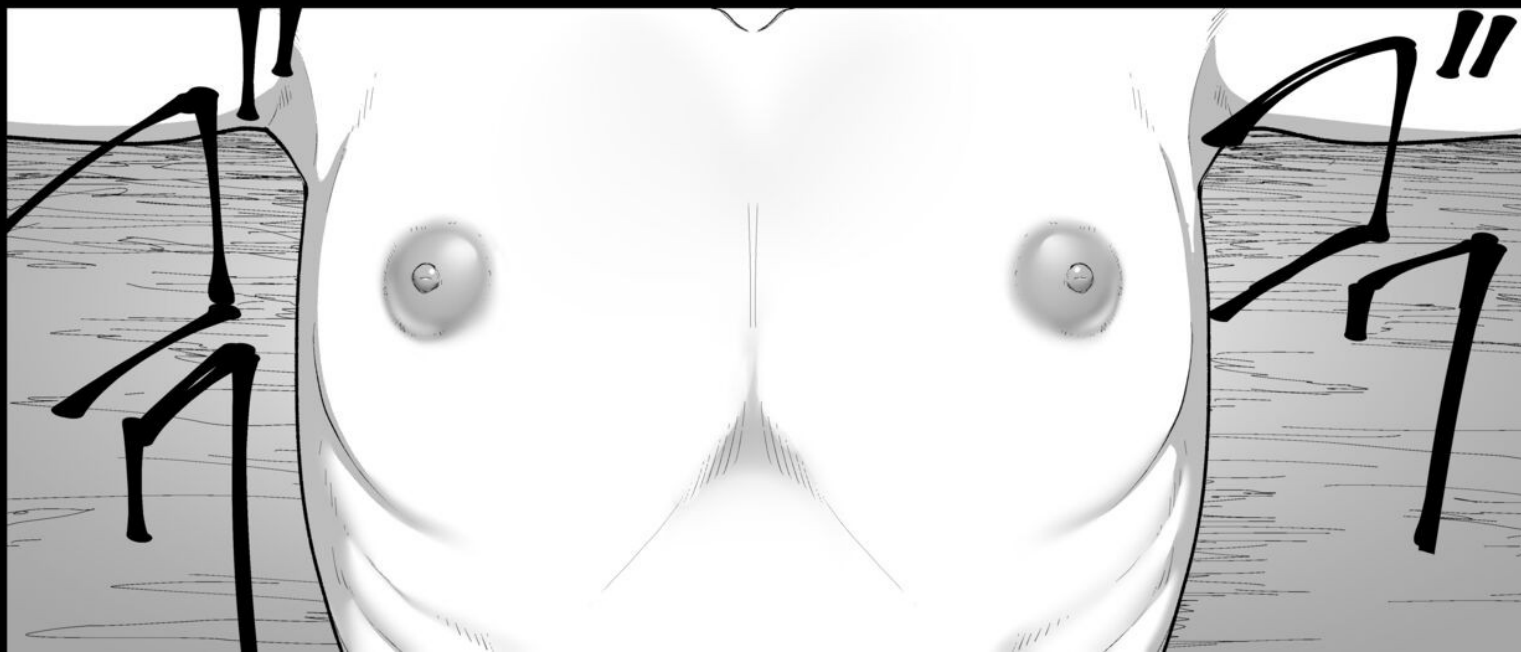
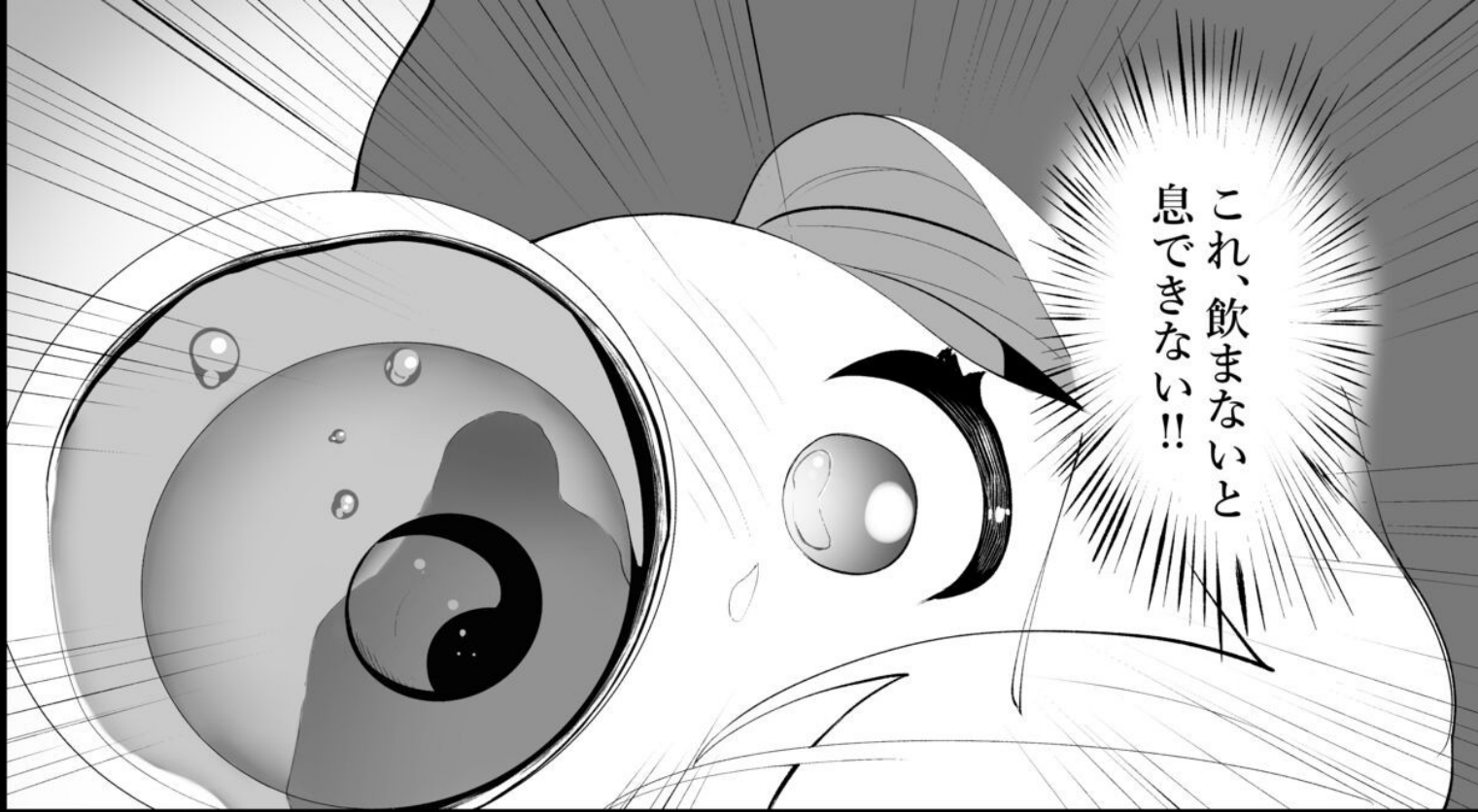
飲み込むまで
息をすることは
できませんよ

鼻をふさぐことが
命にかかわってる
感じがして
ぞくぞくしますわ



鼻で息をしては
いけません

ガム



く...
くるしい

おほほほほ

見事に
膨らんだわね

はぁ

はぁ

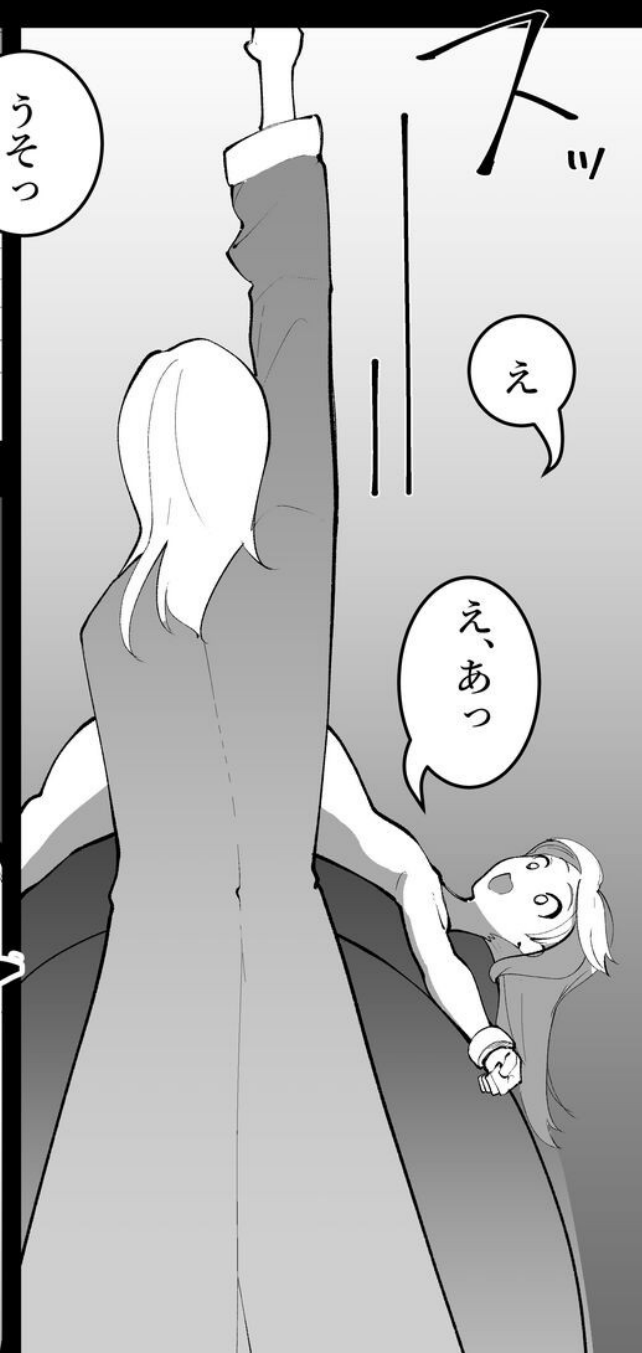
ぞわら
ないわ...

わ...

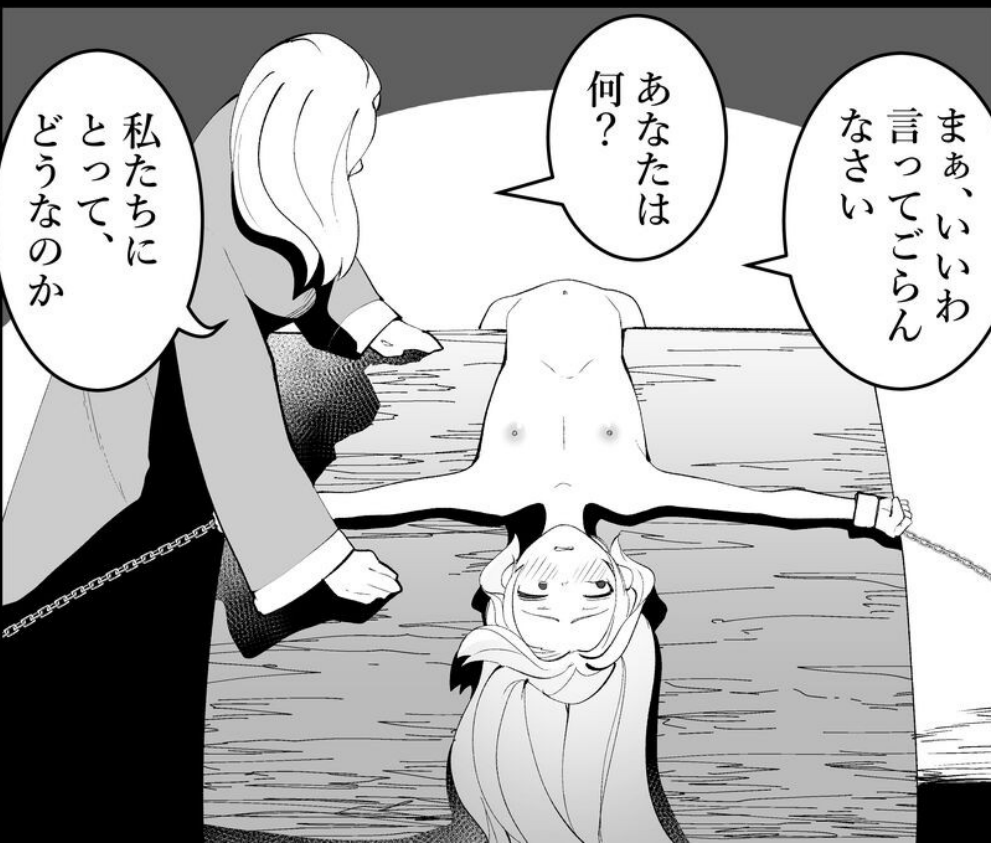
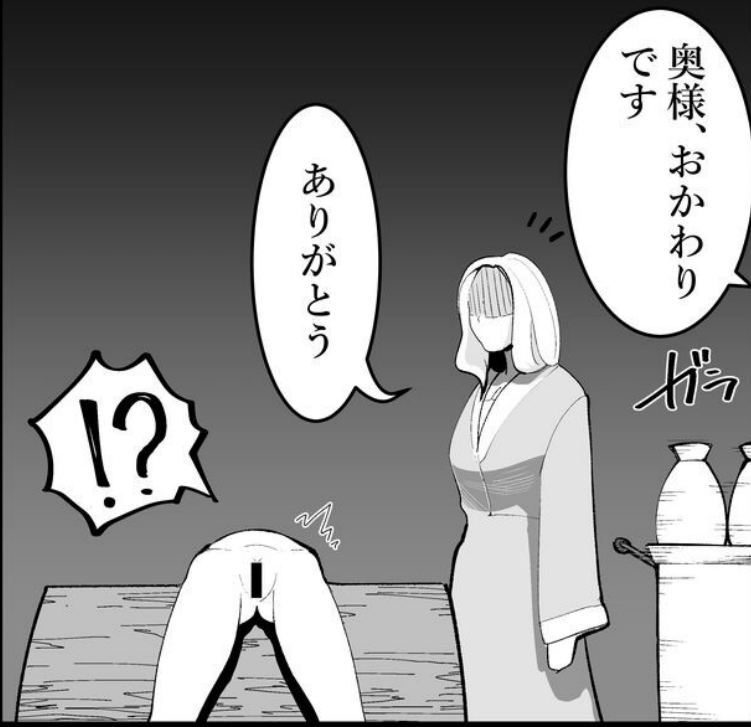
あら、

素晴らしいわ
まるで妊婦さん
みたいね

ぐわん







——私は下賤な
血の生まれです

高貴な生まれの
奥様や義妹とは、

比べるのが
おこがましい
存在です…

ようやく分かって
くれたようね

お前はお情けで
この家にいるの

そのことを忘れず
全身全霊をもって
私たちに尽くしなさい

…はい
奥様。

分かればいいのよ

忘れないわ
いつか、

必ず復讐してやる
絶対に許さない

現状を理解した
私は、復讐する
チャンスを
待つことにした。

従順な
フリをして

将来、私は義妹の
代わりに年寄りの
貴族に嫁ぐらしい

扱いが悪いのは
嘘で立場を無くし
味方を作らせない
ためだった。

…はい

お嬢様、こちらの部屋は
フロアリングですので、
雑巾がけを
お願いします。

脱いでください。

え

お召し物が汚れては
いけません

そうだ、お嬢様

ニヤ

こんな、白昼堂々
皆が通る屋敷の
真ん中で...

まって



ちよっ

ちよつと！



お嬢様がまた
我儘を言っていると

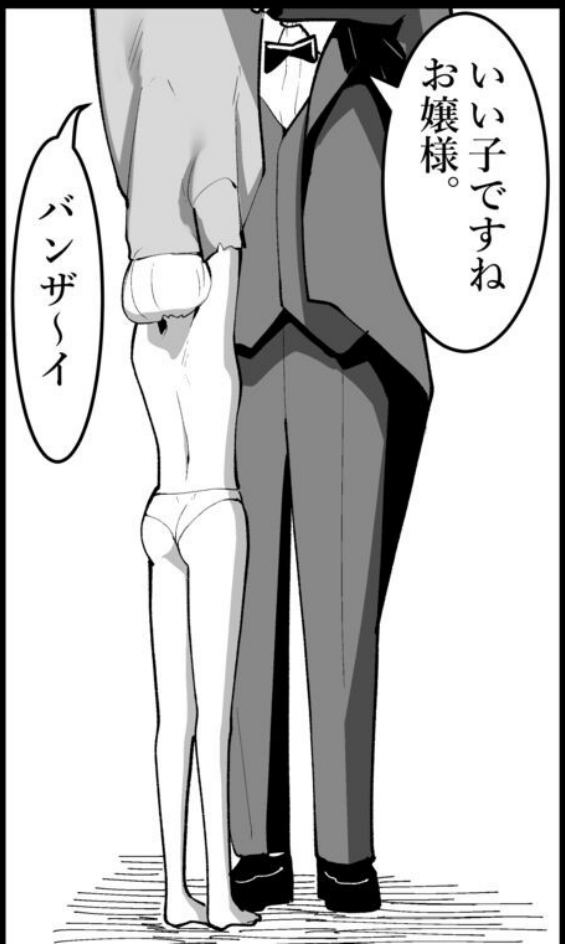
奥様に言い
つけますよ？

ひっ



し...下着もなの!?

当たりまえ
ですよ！



いい子ですね
お嬢様。

バンザイ

いずれはあの
貴族の物になるのが
少し惜しいですね

こんなに
綺麗なのに

綺麗なお体ですね

キモイのよ
ロリコンが…

私の貞操だけは
必ず守られる

私の価値はそこに
しかないのだ



こいつらの
思い通りに
させるものか

結婚は
絶対しない

必ず後悔
させてやる

そのために
今は、

従順なフリを
しないと・

どれだけ私が、

惨めであろうとも……